

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成 28 年 3 月 30 日

計画の名称	6. 既存施設の長寿命化等の推進 (防災・安全)			重点計画の該当	○
計画の期間	平成 24 年度～平成 28 年度 (5 年間)	交付団体	山北町、藤沢市、小田原市、三浦市、秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、葉山町、中井町、松田町、箱根町、大和市、逗子市、愛川町、清川村、大磯町、二宮町		
計画の目標					

地域の基幹ネットワークを形成している橋梁、トンネル等の既存施設に長寿命化対策などの計画的な予防保全を行い、安全・安心な道路環境を確保する。

計画の成果目標 (アウトカム指標)

橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修等の完了率を 100% とする。

アウトカム指標の定義及び算定式

$$(\text{橋梁補修等の完了率}) = (\text{橋梁補修等の完了箇所数}) / (\text{要橋梁補修等の箇所数}) \times 100 (\%)$$

アウトカム指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	
0.00%		100.00%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,516 百万円	A	4,496 百万円	B	0 百万円	C	20 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.4%
-------	-----------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---	----------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 地方道路整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
												H24	H25	H26	H27	H28			
6-A1	道路	一般	山北町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道6号共和清水線都夫良野橋	橋梁修繕・耐荷工事	山北町						52		
6-A2	道路	一般	山北町	直接		市町村道	修繕	0.55	谷峨跨線橋 外1橋	橋梁修繕・耐震補強	山北町						163	策定済	
6-A3	道路	一般	山北町	直接		市町村道	修繕	0.55	永安橋	橋梁修繕	山北町						2		
6-A6	道路	一般	藤沢市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道鶴沼526号線外5路線 (龍宮橋外7橋)	橋梁維持補修工事	藤沢市						75		
6-A7	道路	一般	小田原市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道4389、4393	橋梁補修工事	小田原市						24		
6-A9	道路	一般	三浦市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道705号線 (名向陸橋)	橋梁修繕・耐震補強	三浦市						62		
6-A10	道路	一般	秦野市	直接		市町村道	修繕	0.55	橋りょう長寿命化修繕	橋梁補修N=144橋	秦野市						287		
6-A11	道路	一般	秦野市	直接		市町村道	修繕	0.55	田頭橋架替	橋りょう架替	秦野市						85		
6-A12	道路	一般	厚木市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道G-383号線【新八木間橋 外3橋】	橋梁補修N=4橋	厚木市						53		
6-A13	道路	一般	伊勢原市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道715号線外2路線橋りょう長寿命化修繕工事・市道715号線外2路線橋りょう長寿命化修繕工事	長寿命化修繕・耐震工事3橋	伊勢原市						109		
6-A14	道路	一般	伊勢原市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道715号線外2路線橋りょう長寿命化修繕工事	長寿命化修繕3橋	伊勢原市						65		
6-A15	道路	一般	海老名市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道8号線ほか11路線 12橋	橋梁補修工事、橋梁補修設計委託	海老名市						100	策定済	
6-A16	道路	一般	南足柄市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道内山・岸線ほか	橋梁補修工事	南足柄市						83		
6-A17	道路	一般	葉山町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道木ノ下風早線ほか4路線 風早橋ほか4橋	橋梁補修	葉山町						60	策定済	
6-A18	道路	一般	中井町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道境平沢線ほか	橋梁下部工ほか断面補修	中井町						11		
6-A19	道路	一般	松田町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道7-2号線外31路線 (西山橋外48橋)	橋梁修繕・耐震補強	松田町						383	策定済	
6-A20	道路	一般	箱根町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道湯1号線外7路線橋梁保全・補修	町道湯1号線外7路線橋梁保全・補修	箱根町						27	策定済	
6-A21	道路	一般	小田原市	直接		市町村道	修繕	0.55	橋りょう補修	橋りょう補修工事	小田原市						119		
6-A22	道路	一般	大和市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道福田相模原線ほか16路線	橋梁補修 N=17橋	大和市						168	策定済	
6-A23	道路	一般	藤沢市	直接		市町村道	修繕	0.55	橋梁点検及び橋梁長寿命化修繕計画策定	橋梁点検・修繕計画策定 N=170橋	藤沢市						103	策定済	
6-A24	道路	一般	藤沢市	直接		市町村道	修繕	0.55	片瀬浜浜通り線外17路線 (西浜橋外18橋)	橋梁補修 N=19橋	藤沢市						500	策定済	
6-A25	道路	一般	逗子市	直接		市町村道	修繕	0.55	逗子市道沼間129号外2橋りょう修繕工事	橋梁補修	逗子市						63	策定済	
6-A26	道路	一般	厚木市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道愛甲長谷線ほか104橋	橋梁修繕・補修設計委託	厚木市						253	策定済	
6-A27	道路	一般	伊勢原市	直接		市町村道	修繕	0.55	(一) 市道3号線ほか2路線	橋梁補修・耐震補強	伊勢原市						400	策定済	
6-A28	道路	一般	愛川町	直接		市町村道	修繕	0.55	角田大橋他9橋 橋梁修繕	橋梁補修	愛川町						122	策定済	
6-A29	道路	一般	清川村	直接		市町村道	修繕	0.55	橋りょう長寿命化修繕工事	橋梁補修	清川村						22		
6-A30	道路	一般	大磯町	直接		市町村道	修繕	0.55	橋梁長寿命化修繕工事	橋梁補修	大磯町						76	策定済	
6-A31	道路	一般	二宮町	直接		市町村道	修繕	0.55	梅沢入道橋	橋梁補修	二宮町						78	策定済	
6-A32	道路	一般	中井町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道境平沢線ほか	橋梁補修	中井町						203	策定済	
6-A33	道路	一般	中井町	直接		市町村道	修繕	0.55	町道万年橋線ほか	橋梁点検	中井町						9		
6-A34	道路	一般	伊勢原市	直接		市町村道	修繕	0.55	(一) 市道2号線ほか6路線	橋梁補修・耐震補強 N=8橋	伊勢原市						616	策定済	

6-A35	道路	一般	三浦市	直接		市町村道	修繕	0.55	市道32号線 新諏訪橋ほか3橋	橋梁修繕 橋梁補修設計	三浦市							38	策定済	
6-A36	道路	一般	二宮町	直接		市町村道	修繕	0.55	道路ストックの定期点検	橋梁N=11橋、トンネルN =3箇所	二宮町							9		
6-A37	道路	一般	小田原市	直接		市町村道	点検	0.55	橋りょう点検	橋りょう点検 N=159橋	小田原市							25	策定済	新規
6-A38	道路	一般	三浦市	直接		市町村道	修繕	0.55	三浦市道路ストック定期点検（橋梁	橋梁点検	三浦市							13	策定済	新規
6-A39	道路	一般	箱根町	直接		市町村道	修繕	0.55	箱根町橋梁点検委託	橋梁点検 57橋	箱根町							23	策定済	新規
6-A40	道路	一般	清川村	直接		市町村道	修繕	0.55	清川村橋りょう長寿命化修繕計画	橋梁点検	清川村							15	策定済	新規
合計																		4,496		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考		
											H24	H25	H26	H27	H28					
合計																		0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考		
											H24	H25	H26	H27	H28					
6-C1	道路	一般	藤沢市	直接		市町村道	撤去		鵠沼海岸線(鵠南歩道橋)	横断歩道橋撤去 N=1橋	藤沢市							20	-	
合計																		20		

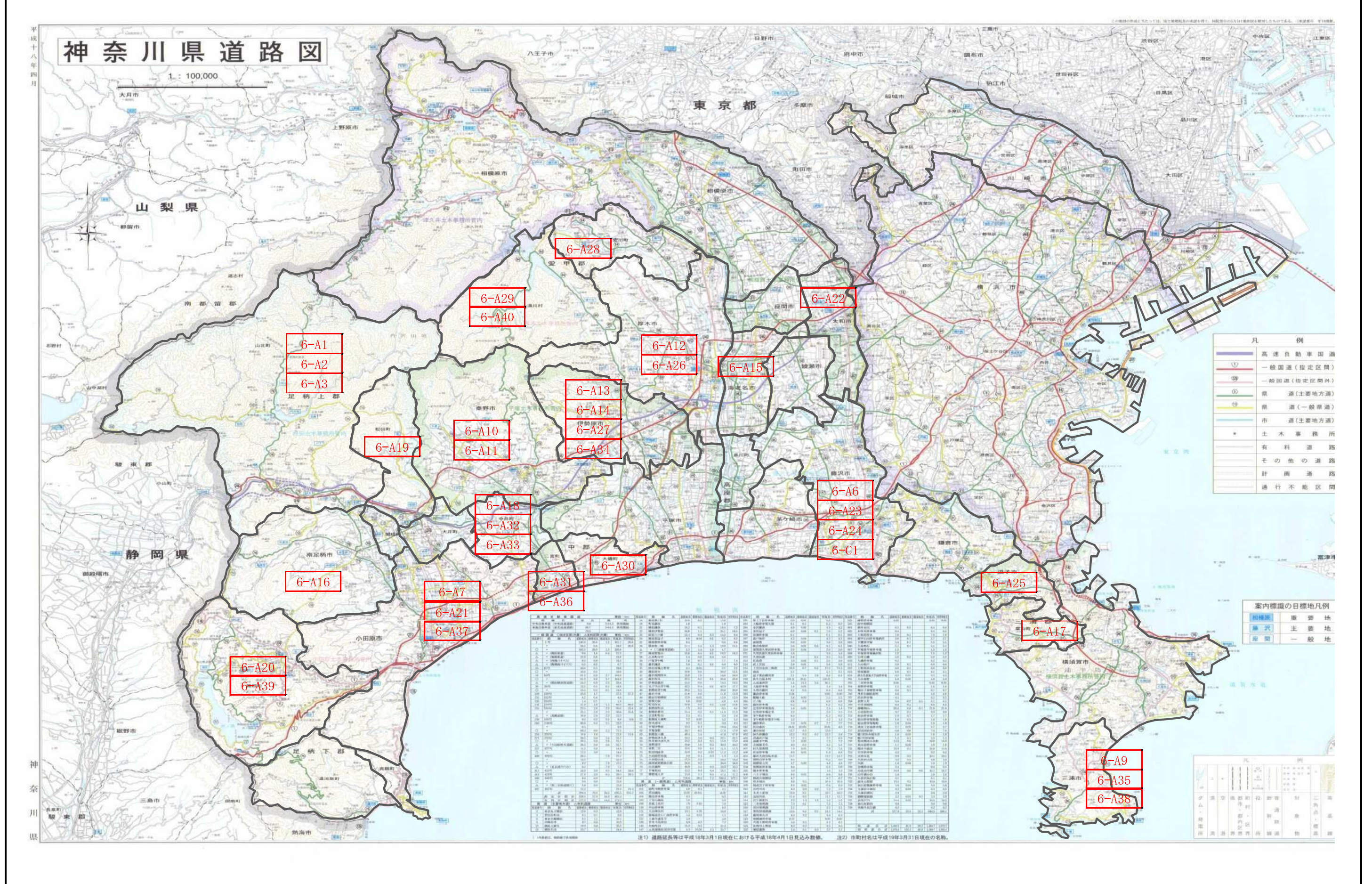
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
6-C1	橋梁長寿命化修繕計画策定事業(6-A23)と合わせて実施することで、計画的な維持管理による維持及び架替えに要するコスト縮減が図られるとともに、安全・安心な道路環境が確保される。																	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考					
									H28	H29	H30	H31	H32							
合計																				

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

計画の名称	6. 既存施設の長寿命化等の推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成24年度～平成28年度 (5年間)	交付団体	山北町、藤沢市、小田原市、三浦市、秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、葉山町、中井町、松田町、箱根町、大和市、逗子市、愛川町、清川村、大磯町、二宮町



社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤分野)

計画の名称 : 6 既存施設の長寿命化等の推進

事業主体名 : 山北町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合が図られている。 (計画名: 山北町橋梁長寿命化修繕計画)	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	-
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称: 既存施設の長寿命化等の推進(防災・安全)

交付対象: 小田原市

ブルダウン選択

チェック欄

I. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	—
2) 交付対象に変更がないか。	○
3) 事業費欄の金額に誤りがなく、効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	○
II. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	○
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	○
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。(該当する施策は、別紙を参照)	○
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。(定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。(目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	○
7) 記載内容に誤りがなく(道路種別、事業内容(延長、面積等)等)	○
III. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—
IV. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成 28 年 9 月 30 日

Table with 2 columns: 計画の名称 (Plan Name) and 重点計画の該当 (Priority Plan Correspondence). Includes details on plan period (平成24年度~平成28年度), delivery bodies (山北町, 藤沢市, etc.), and objectives (形成している橋梁, トンネル等の既存施設に長寿命化対策...). Includes a calculation for completion rate: (橋梁補修等の完了箇所数) / (要橋梁補修等の箇所数) x 100 (%).

Table with 2 columns: 交付対象事業 (Delivery Target Business) and 交付団体の評価 (Delivery Body Evaluation). Includes sub-section A: 地方道路整備事業 (Local Road Improvement Business).

Main data table with columns: 番号 (No.), 事業種別 (Business Type), 地域 (Area), 交付 (Delivery), 直接 (Direct), 事業主体 (Business Entity), 道路種別 (Road Type), 省略工種 (Omission Work Type), 率 (Rate), 要素事業名 (Elementary Business Name), 事業内容 (Business Content), 市町村名 (Municipality Name), 計画 (Plan), 実績 (Actual), 各交付団体評価 (Each Delivery Body Evaluation), 目標値と実績値に差が出た理由 (Reason for Difference). Rows include projects like 町道6号共和清水線都夫良野橋, 谷峨路線橋 外1橋, 永安橋, etc.

達成率 88%